



# 平成30年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年11月7日

上場会社名 コムシスホールディングス株式会社  
コード番号 1721 URL <http://www.comsys-hd.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 加賀谷 卓

問合せ先責任者 (役職名) 取締役財務部長 (氏名) 尾崎 秀彦

TEL 03-3448-7000

四半期報告書提出予定日 平成29年11月9日

配当支払開始予定日

平成29年12月5日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成30年3月期第2四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年9月30日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第2四半期	152,188	15.1	9,754	54.8	9,982	54.6	6,814	65.1
29年3月期第2四半期	132,209	2.7	6,301	3.6	6,456	5.9	4,128	9.2

(注) 包括利益 30年3月期第2四半期 7,674百万円 (84.8%) 29年3月期第2四半期 4,152百万円 (5.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第2四半期	60.39	60.18
29年3月期第2四半期	36.63	36.51

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第2四半期	292,121	224,188	76.2
29年3月期	284,367	202,943	70.9

(参考) 自己資本 30年3月期第2四半期 222,668百万円 29年3月期 201,717百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		20.00		20.00	40.00
30年3月期		25.00			
30年3月期(予想)				25.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	380,000	13.7	28,500	13.8	29,100	14.8	20,000	38.1	177.25

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- |                    |     |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更         | : 無 |
| 会計上の見積りの変更         | : 無 |
| 修正再表示              | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期2Q	141,000,000 株	29年3月期	141,000,000 株
期末自己株式数	30年3月期2Q	25,022,162 株	29年3月期	31,865,224 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期2Q	112,832,772 株	29年3月期2Q	112,697,853 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 1.本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。
- 2.当社は、平成29年11月10日(金)に機関投資家・アナリスト向けの決算説明会を開催する予定です。この説明会で配布した資料は、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(重要な後発事象)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府や日銀による各種政策の効果もあり、企業収益や雇用環境が改善するなど緩やかな回復基調が続いております。しかしながら、中国を始めアジア新興国等の経済の先行きや米国の政策動向の影響など海外経済の不確実性により依然として国内景気への影響が懸念されております。

コムシスグループを取り巻く情報通信分野におきましては、スマートフォン・タブレット端末の多様化・高機能化に伴い急増する大容量のトラフィックに対応するため、モバイルネットワークの構築が進められています。また、公共・民間分野におきましては、I o T、A I（人工知能）などI C Tを活用した新たなイノベーションや国土強靱化施策、環境・エネルギー事業、東京オリンピック・パラリンピック開催に向けた社会インフラ投資の拡大が期待されております。

コムシスグループといたしましては、太陽光発電設備工事をはじめ、グリーンイノベーション事業への参画、スマート社会に向けた公共投資・I C T投資の増加に対応した新たな事業領域へのチャレンジ及びM&Aによる子会社化（株式会社カンドー）等のトップラインの拡大に取り組んでまいりました。また、成長事業分野への要員流動、施工効率の向上及び経費削減等の利益改善にも努めてまいりました。

このような取り組みの結果、当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、受注高1,930億6千万円（前年同期比8.1%増）、売上高1,521億8千万円（前年同期比15.1%増）となりました。

また、損益につきましては、営業利益97億5千万円（前年同期比54.8%増）となり親会社株主に帰属する四半期純利益についても68億1千万円（前年同期比65.1%増）となりました。

## 【グループ別の受注高・売上高・セグメント利益[営業利益]】

(単位：百万円)

報告セグメント	受注高		売上高		セグメント利益 [営業利益]	
	金額	増減率	金額	増減率	金額	増減率
日本コムシスグループ	124,185	6.3%	96,146	14.5%	6,871	35.2%
サンワコムシス エンジニアリンググループ	27,042	29.7%	21,164	26.8%	1,356	—
TOSYSグループ	11,148	5.1%	9,764	12.0%	310	—
つうけんグループ	25,100	△3.7%	20,097	6.2%	621	△24.3%
コムシス情報システムグループ	4,787	21.0%	4,216	17.3%	426	79.3%

(注) 「受注高」及び「売上高」は外部顧客への取引高を記載しております。なお、「セグメント利益」は当社及びセグメント間取引により生じた利益を含んでおります。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、連結子会社取得に伴いのれんが増加したことなどにより前連結会計年度末に比べ77億5千万円増加し2,921億2千万円、負債は、支払手形・工事未払金等が減少したことなどにより前連結会計年度末に比べ134億9千万円減少し679億3千万円となっております。

また、純資産は、上記連結子会社取得における株式交換に伴う資本剰余金の増加及び自己株式の減少などにより前連結会計年度末に比べ212億4千万円増加し、2,241億8千万円となりました。

この結果、自己資本比率は76.2%（前連結会計年度末は70.9%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年3月期の通期連結業績予想につきましては、平成29年8月4日に発表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」から変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金預金	20,961	42,187
受取手形・完成工事未収入金等	114,322	70,904
未成工事支出金等	19,617	32,929
その他のたな卸資産	595	820
その他	11,703	9,220
貸倒引当金	△34	△36
流動資産合計	167,166	156,025
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物（純額）	28,942	31,128
土地	40,186	45,148
その他（純額）	17,840	21,590
有形固定資産合計	86,968	97,867
無形固定資産		
のれん	666	6,520
その他	4,002	4,006
無形固定資産合計	4,669	10,527
投資その他の資産		
投資有価証券	11,154	12,431
その他	15,994	16,327
貸倒引当金	△1,585	△1,057
投資その他の資産合計	25,563	27,702
固定資産合計	117,201	136,096
資産合計	284,367	292,121

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	55,577	39,800
短期借入金	113	109
未払法人税等	2,088	2,472
未成工事受入金	1,291	3,147
引当金	504	697
その他	11,712	8,228
流動負債合計	71,289	54,455
固定負債		
再評価に係る繰延税金負債	1,369	1,369
退職給付に係る負債	4,355	7,499
役員退職慰労引当金	257	239
その他	4,152	4,368
固定負債合計	10,134	13,477
負債合計	81,423	67,933
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	10,000	10,000
資本剰余金	52,525	60,770
利益剰余金	186,195	190,737
自己株式	△41,028	△33,720
株主資本合計	207,692	227,787
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,666	3,487
土地再評価差額金	△7,990	△7,990
退職給付に係る調整累計額	△650	△616
その他の包括利益累計額合計	△5,974	△5,119
新株予約権	578	440
非支配株主持分	647	1,079
純資産合計	202,943	224,188
負債純資産合計	284,367	292,121

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
売上高	132,209	152,188
売上原価	115,674	131,326
売上総利益	16,534	20,862
販売費及び一般管理費	10,233	11,107
営業利益	6,301	9,754
営業外収益		
受取利息	8	7
受取配当金	115	143
貸倒引当金戻入額	82	—
その他	104	201
営業外収益合計	310	352
営業外費用		
支払利息	4	3
貸倒引当金繰入額	0	49
賃貸費用	22	33
為替差損	82	—
その他	47	36
営業外費用合計	156	124
経常利益	6,456	9,982
特別利益		
投資有価証券売却益	161	0
貸倒引当金戻入額	—	594
企業結合における交換利益	84	—
その他	27	11
特別利益合計	274	606
特別損失		
固定資産除却損	29	26
減損損失	378	30
投資有価証券評価損	51	—
特別退職金	51	61
その他	33	48
特別損失合計	544	165
税金等調整前四半期純利益	6,186	10,422
法人税、住民税及び事業税	1,520	2,706
法人税等調整額	534	900
法人税等合計	2,055	3,607
四半期純利益	4,130	6,815
非支配株主に帰属する四半期純利益	2	1
親会社株主に帰属する四半期純利益	4,128	6,814



四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
四半期純利益	4,130	6,815
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△219	824
退職給付に係る調整額	241	34
その他の包括利益合計	21	858
四半期包括利益	4,152	7,674
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,150	7,670
非支配株主に係る四半期包括利益	2	4

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第2四半期連結会計期間末における資本剰余金の残高は、前連結会計年度末より8,244百万円増加し、60,770百万円となっております。また、自己株式の残高は、前連結会計年度末より7,307百万円減少し、33,720百万円となっております。これらの主な要因は、以下のとおりであります。

① 株式交換

当社は平成29年7月1日を効力発生日として、当社を株式交換完全親会社、株式会社カンドーを株式交換完全子会社とする株式交換により、自己株式7,923千株を交付いたしました。この結果、当第2四半期連結累計期間において資本剰余金が8,009百万円増加し、自己株式が10,317百万円減少しております。

② 自己株式の取得

当社は平成29年5月9日開催の取締役会の決議に基づき、平成29年5月10日から平成29年9月30日までの期間に自己株式1,457千株を取得しております。この結果、当第2四半期連結累計期間において自己株式が3,499百万円増加しております。

(重要な後発事象)

当社は、平成29年11月7日開催の取締役会において、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、自己株式の取得に係る事項について決議いたしました。

(1) 取得を行う理由

株主への一層の利益還元と企業環境の変化に対応した機動的な資本政策の遂行を可能とするため、自己株式の取得を行うものであります。

(2) 取得に係る事項の内容

- |              |  |
|--------------|--|
| ① 取得対象株式の種類  | 当社普通株式                                     |
| ② 取得し得る株式の総数 | 125万株 (上限)<br>(自己株式を除く発行済株式総数に対する割合 1.08%) |
| ③ 取得価額の総額    | 30億円 (上限)                                  |
| ④ 取得期間       | 平成29年11月8日から平成30年3月31日まで                   |
| ⑤ 取得の方法      | 東京証券取引所における市場買付                            |